

科目名 (科目番号)	中国語 (083861)	教員名 大森 真理	学科等	共通	選択	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー		非常勤	水3	
授業概要	このクラスは中国語初心者を対象とする初級段階の授業である。中国語の発音表記システムをはじめ、挨拶のことばを通して、文法事項や常用表現などを正しく理解すると共に、読む・書く・聴く・話す全般にわたって、基礎的語学能力を身につける。授業の内容に合わせて、話すチャンスを多く与え、実践能力の向上に重点をおく。同時に、中国の社会事情や人々の生活習慣・考え方など様々な側面から中国語に対する理解を深める。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	中国や中国語に関すること・授業の進め方	到達目標:中国語の発音、文法の構成を理解し、簡単な挨拶ができる。 学習内容:中国はどんな国であるか、中国語はどんな語学であるか、その歴史や文化、習慣などに関して説明し、授業の進め方などについて説明する。				
	2	第1課の単語と文法事項	到達目標:正しい発音を身につけ、動詞述語文の文法事項を理解する。 学習内容:単母音、複合母音、声調、単語、文法事項を学習する。				
	3	第1課の練習問題	到達目標:動詞述語文の文法事項を身につけ、簡単な文を作る。 学習内容:学習したものを復習する。繰り返し練習をする。第1課のまとめ。				
	4	第2課の単語と文法事項	到達目標:疑問文の文法事項を理解し、その使い方を身につけ。 学習内容:新しい単語と文法事項、助詞”吗“の使い方学習する。				
	5	第2課の練習問題	到達目標:普通疑問文の文法事項を身に付け、簡単な会話ができる。 学習内容:学習したものを活用し、繰り返し練習する。第2課のまとめ。				
	6	第3課の単語と文法事項	到達目標:肯定文、疑問文の文法事項を理解し、その使い方を身につける。 学習内容:新しい単語、疑問文、否定文の文法事項を学習する。				
	7	第3課の練習問題	到達目標:肯定文、否定文の文法事項を身につけ、簡単な自己紹介ができる。 学習内容:学習したものを活用し、繰り返し練習する。第3課のまとめ。				
	8	第4課の単語と文法事項	到達目標:所有表現を理解し、その使い方を身につける。 学習内容:新しい言葉と文法事項を学習する。				
	9	第4課の練習問題	到達目標:所有表現を身につけ、家族構成や自分の持ち物を言える。 学習内容:学んだものを活用し、繰り返し練習する。第4課のまとめ。				
	10	第5課の単語と文法事項	到達目標:形容詞述語文、省略疑問文、提案・勧誘文の文法事項を理解し、その使い方を身につける。 学習内容:第5課の単語、形容詞述語文、省略疑問文、提案・勧誘文を学習する。				
	11	第5課の本文と練習問題	到達目標:形容詞述語文、省略疑問文、提案・勧誘文の文法事項を身に付け、本文の意味を理解する。 学習内容:新しい単語、テキストの本文を学習する。繰り返し練習する。第5課のまとめ。				
	12	第6課の単語と文法事項	到達目標:反復疑問文、疑問詞疑問文、推測・確認文の文法事項を理解し、その使い方を身につける。 学習内容:第6課の単語、反復疑問文、疑問詞疑問文、推測・確認文、指示代名詞を学習する。				
	13	第6課の本文と練習問題	到達目標:反復疑問文、疑問詞疑問文、推測・確認文の文法事項を身に付け、本文の意味を理解する。 学習内容:新しい単語、テキストの本文を学習する。繰り返し練習する。第6課のまとめ。				
	14	第1課から第3課までのまとめ	到達目標:第1課から第3課までの内容をまとめ、会話できるようにする。 学習内容:第1課から第3課までの内容を復習し、発表会を行う。中国語を日本語に翻訳し、日本語を中国語に翻訳する。				
15	第4課から第6課までのまとめ	到達目標:第4課から第6課までの内容をまとめ、会話できるようにする。 授業内容:第4課から第6課までの内容を復習し、発表会を行う。中国語を日本語に翻訳する。日本語を中国語に翻訳する。					
成績評価の方法・基準	期末テスト(80%)+小テスト(20%)により評価する。再試験は成績評価が50~59点までの学生のみ実施する。						
教科書	よくわかる初級中国語	王克西・李立冰・高橋未来			白帝社		
参考図書	辞書は電子辞書でも良い。						
教員からのメッセージ	積極的に毎回の授業を受けて、楽しく会話できるように中国語を学びましょう。 無断欠席は禁止です。予習・復習を必ずするように頑張りましょう。						